

【アニものづくりアワードとは？】



アニメCM・コラボ商品・AR・VR・伝統工芸 × アニメ, etc. 優れた「アニメ × 異業種」の取り組みに贈るアワード

第2回 ANIME × MONOZUKURI アニものづくり AWARD

近年、アニメ作品の大ヒットや、アニメファンの増加により、これまでアニメとは直接関係のなかった企業や法人がアニメとコラボレーションする事例が増え、注目を集めています。自動車、食品飲料メーカー、流通、AR や VR 等の最新テクノロジーを持つベンチャー、伝統工芸等の幅広い業種でアニメとのコラボレーションが行われたり、聖地巡礼といわれるアニメを媒介としたコンテンツツーリズムを積極的に企画する自治体が増えている等、様々な事例が生まれています。

『アニものづくりアワード』は、こうした事例の中から優秀作品を表彰することで、よりクオリティの高い異業種との取組みが世の中に広まっていくことを目的に開催します。

アニものづくりアワード 公式サイト：<https://animono.jp/>

【用語：『アニものづくり』とは？】

アニメを中心としたコンテンツを活用して「ものづくり」や「コトづくり」を行う、新しいムーブメントが盛り上がりを見せています。『アニものづくり』は、日本の強みである「アニメ」と「ものづくり」や「コトづくり」の組み合わせによって生まれる、新たなビジネス価値、技術、文化のことを指します。

<選考委員>

■選考委員長：

夏野 剛 氏(慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授)

■選考委員：遠藤 諭 氏(アスキーCOO、角川アスキー総合研究所取締役兼主席研究員)、

小川 剛 氏(クールジャパン機構 投資戦略グループ シニア ディレクター)、

数土 直志 氏(ジャーナリスト)、トマ・シルデ 氏(Japan Expo 主催 JTS Group CEO)、

まつもとあつし 氏(ジャーナリスト・コンテンツプロデューサー・研究者)、

丸山 正雄 氏(スタジオ M2 代表取締役社長)、

陸川 和男 氏(キャラクター・データバンク代表取締役社長) ※五十音順

■特別選考委員

真木 太郎 氏(アニメビジネス編集長)

林 龍太郎 氏(ガリガリ編集長)

<主催・運営・後援>

主催：アニものづくりアワード実行委員会

運営：『アニメビジネス』編集部／『ガリガリ』編集部

後援：アニメイトタイムズ、映像産業振興機構(VIPO)、海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)、キャラクター・データバンク、Japan Expo、Tokyo Otaku Mode ※五十音順

【運営組織について】

◆アニメビジネス <http://anime-busience.jp/>

2013年に創刊したアニメーション業界の可能性を探る、業界向けの季刊ビジネス誌。

◆ガリガリ <https://gari-gari.jp/>

アニメ、マンガ、声優等を活用した広告プロモーション・コラボ商品等のビジネスニュースを配信する web メディア。